

基礎有機化学会 若手オンラインシンポジウム (第3回) プログラム

2023年12月14日(木) 9:20-15:15 (オンライン開催) 講演9分・質疑応答5分・交代1分

講演番号: 演題

発表者名(登壇者名には○を、講演賞対象の登壇者名には☆を付してあります)・所属

時間	A会場	B会場
09:20-09:30	開会式 (A会場にて実施) ▶ 基礎有機化学会会長：鈴木孝紀先生(北大院理)ご挨拶 ▶ 実行委員会からの連絡事項	
	座長：加藤 研一 (京都大学)	座長：高野 秀明 (名古屋大学)
09:30-09:45	A-01: 4,4'-ピアズレンの合成法開発とキラル物性 ☆○畠中 峻志・西川 七海・三方 裕司・青山 大樹・山下 隼介・塩田 淑仁・吉澤 一成・河崎 悠也・友岡 克彦・上條 真・谷 文都・村藤 俊宏 (山口大院創成科学・奈良女子大工・九大院理・九大院工・九大先導研)	B-01: 溶液メカノクロミック発光を実現する芳香環ミセル ☆○橋本 義久・田中 裕也・吉沢 道人 (東工大化生研)
09:45-10:00	A-02: 8の字型分子シクロビスビフェニレンカルボニルのモノアリアル化体の合成と非8の字型分子への異性化 ☆○出井 ひより・忍久保 洋・福井 識人 (名大院工・JST さきがけ)	B-02: 精密超分子重合を利用するホウ素/窒素含有 π 電子系共集合体の構造制御 ☆○長谷川 真太郎・大城 宗一郎・山口 茂弘 (名大院理・名大IRCCS・名大ITbM)
10:00-10:15	A-03: 赤外吸収特性を示すカチオン性及びラジカル性置換基を有するシクロブタジエン ☆○津江 大雅・島尻 拓哉・石垣 侑祐・鈴木 孝紀 (北大総化・北大院理・北大創成研究機構)	B-03: ビピリジン骨格を有する四核ホウ素錯体の合成と光機能 ☆○古田 龍嗣・崔 潞霞・星野 友・小野 利和 (九大院工・九大CMS)
10:15-10:30	A-04: PET状態の発現を目指したピリジンジチオレート錯体の開拓 ☆○高妻 卓利・久保 孝史 (阪大院理)	B-04: 固相反応により実現するピラー[5]アレーンのジアステレオ選択的なポリ擬ロタキサン合成 ☆○安澤 樹一・和田 圭介・Shixin Fa・長田 裕也・加藤 研一・大谷 俊介・生越 友樹 (京大院工・西北工業大学・北大WPI-ICReDD・金沢大WPI-NanoLSI)
10:30-10:50	休憩 (Discussion Room 併設)	

	座長：清水 大貴（京都大学）	座長：加藤 健太（早稲田大学）
10:50-11:05	A-05: リオトロピック液晶性を発現する両親媒性ポルフィリン Au ^{III} 錯体イオンペアの創製 ☆○丸山 優斗・前田 大光 (立命館大生命科学)	B-05: 8 の字型シクロフェニレンの不斉合成とキラル単らせん状集積 ☆○安達 考平・野上 純太郎・橋爪 大輔・長谷川 真士・永島 佑貴・田中 健 (東工大物質理工・理研 CEMS・北里大院理)
11:05-11:20	A-06: 反芳香族ジアザポルフィリン金属錯体の合成と物性 ☆○大竹 耕平・櫻井 貴浩・高野 秀明・忍久保 洋 (名大院工・名大高等研究院)	B-06: 15 族元素多重結合化合物の開発と反応 ☆○川瀬 結里有・辻本 祥太・太田 圭・松尾 司 (近畿大理工)
11:20-11:35	A-07: C=C/C=N メタセンスによる選択的 in situ 超分子ポリマー変換 ☆○板橋 裕毅・花山 博紀・矢貝 史樹 (千葉大院融合理工・千葉大院工・千葉大 IAAR)	B-07: 逆さ型ジアリールエテンの光反応性に及ぼすアリール基の二面角の影響 ☆○菅沼 美里・北川 大地・濱谷 将太・五月女 光・伊都 将司・宮坂 博・小島 誠也 (阪公大院工・阪大院基礎工)
11:35-11:50	A-08: 環状アザ[7]ヘリセン二量体の合成及びフッ化物イオン認識 前田 千尋・○安友 一聡・高石 和人・依馬 正 (岡山大院自然)	B-08: ピレンを基盤とした水素結合性フレームワークの構築と構造転移挙動 ☆○橋本 泰利・桶谷 龍成・久木 一朗 (阪大院基礎工)
11:50-13:30	昼休憩 (Discussion Room 併設)	
	座長：小西 彬仁 (大阪大学)	座長：早川 雅大 (京都大学)
13:30-13:45	A-09: ポルフィリンを基盤とした活性化 π 電子系アニオンのイオンペア集合化 ☆○横山 未結・前田 大光 (立命館大生命科学)	B-09: 光物理的、電気化学的特性におけるナフトレンジイミド構造異性体による影響 ☆○山本 雄世・星野 友・小野 利和 (九大院工・九大 CMS)
13:45-14:00	A-10: 高度に歪んだ環状アントラキノジメタン誘導体の合成と物性 ☆○杉山 聡一郎・土戸 良高・河合 英敏・鈴木孝紀・石垣 侑祐 (北大院総化・東理大理・北大院理)	B-10: メチン架橋チオフェン配列の立体構造におけるカルコゲン相互作用の影響について ☆○西村 里桜・山下 健一 (阪大院理・阪大 ICS-OTRI)
14:00-14:15	A-11: π 拡張型 Yang のビラジカルの合成と物性 ☆○今來 駿介・西内 智彦・久保 孝史 (阪大院理)	B-11: 面不斉を示すピラー[5]アレーンと共役分子の共凝集体形成とその光学特性評価 ☆○岩野 遼・加藤 研一・徳田 駿・安澤 樹一・権 正行・大谷 俊介・古川 修平・田中 一生・生越 友樹 (京大院工・京大 WPI-iCeMS・金沢大 WPI-NanoLSI)
14:15-14:45	休憩 (Discussion Room 併設)	

14:45-15:15	閉会式（A 会場にて実施） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 協賛学会・協賛企業（日本化学会、王立化学会、東京化成工業株式会社）からのご紹介 ➤ 優秀講演賞・優秀ディスカッション賞受賞者の発表 ➤ 第 34 回基礎有機化学討論会・実行委員長：鈴木孝紀先生(北大院理)ご挨拶
15:15-	Discussion Room

※Discussion Room のご案内

講演時間内では行えなかった議論を行う場として Discussion Room を設けます。具体的には、A・B 両会場にて、それぞれ講演番号に対応するブレイクアウトルームを作成します。また、これとは別に自由討論のブレイクアウトルームを設けます。休憩時間・昼休み・シンポジウム後にご利用ください。シンポジウム後、約 30 分程度まで Zoom 会場はご利用いただけます。

※発表者の皆様へのお願い

休憩時間・昼休み・シンポジウム後（およそ 20-30 分程度）の可能な時間帯に、上記の Discussion Room にご入室ください。特に発表直後の時間帯にご滞在いただけると議論が活性化されると思います。